

令和元年度

事業報告

社会福祉法人 遊佐厚生会

令和元年度 法人の事業報告

1. 経営の概要について

社会福祉法人遊佐厚生会は、「信頼・向上、そして温もり」を基本理念として地域において障がい者や高齢者に対し福祉サービスを提供してきました。

また、令和元年度においても法人経営の基本方針として、利用者本人が、その人らしく安心して生活できるように生活支援や介護支援に努めていくこと、法人職員が福祉サービスの質を向上させていくため専門知識の習得をしていくことや感染症の予防や防災、災害対策を実施して安全で衛生的かつ快適な生活環境の向上に努めていくことなどを掲げ、各施設ではこれらを踏まえ施設ごとの理念、方針、計画を持って経営にあたってきたところです。

さらに、国が示した「社会福祉法人制度改革」に基づき、経営組織のガバナンスをしっかりと整えながら、公共的、非営利的、公益的といった社会福祉法人の存在意義のもと、自律的、主体的な経営を念頭に経営をしてきたところです。

月光園では、利用者の高齢化、重度化により医療的ケアの必要性から長期の入院や退所に至る傾向があり、また、新規の入所希望者が減少してきている状況にありますが、生活支援では、虐待防止委員会を設置して人権擁護についての意識を高める取組みを実施してきました。さらに、令和元年度当初にインフルエンザが施設内発生しており、地域におけるインフルエンザの早期発生や新型コロナウイルス対応については、感染症対策委員会を通して予防対策を周知徹底してきました。

ゆうとぴいでは、平成30年度の年度途中から取り組んできた就労支援B型の順調な事業実施によって、就労活動・生産活動の機会が提供されて意欲、知識、能力の向上に努めることができました。

ゆうすいは、利用者の高年齢化はあるものの、入所については、短期入所とともに昨年度実績を上回ることができました。ただ、デイサービスについては新規利用者の伸び悩んでおり、年間を通して利用者の減少となりました。包括支援センターでは、認知症に関する事業として上映実行委員会を組織して「ケアン～あなたでよかったです～」を上映し好評を得ることができました。

にしだては、感染症予防対策の効果で利用者にインフルエンザなどの感染症の発生もなく事業が実施されてきました。入所においては、利用者退所後の新規入所者が円滑に決定したことなどで昨年度稼働率を上回ることができました。なお、人事配置の関係で介護支援専門員が1名減となつたためケアプランセンターの作成件数について昨年比299件の減となりました。なお、令和3年度予定のケアプランセンターの統合計画については、令和元年度の実績等を充分に精査・検討のうえ実施していく必要があります。

また、地域における公益的取り組みとして、認知症予防、支援等のため地域

包括支援センターでは「認知症サポーター養成講座」、ゆうすいでは「ゆうすいカフェ」を実施しました。また、相談支援センター月光園では「カフェ おんりー・わん」を実施して広く交流の場を開設するなど、様々な介護や生活支援等に関する相談支援に取り組んできました。

さらに、各施設においてボランティア活動の協力をいただいている方々とボランティア懇談会を開催し情報交換、要望等をいただきました。その後、遊佐町社会福祉協議会と共にボランティア感謝デーとして「新春お笑いショー」（出演者：ノブ＆フッキー）を開催し、日頃お世話になっているボランティアの方々から楽しんでいただきました。

2. 法人経営について

評議員会は、定時評議員会1回、臨時評議員会1回、年間計2回開催しました。定時評議員会では、理事・監事の選任のほか前年度決算の承認、理事・監事の報酬等支給総額の決定等を審議し、臨時評議員会では理事の選任と新年度事業計画や新年度予算について協議しました。

理事会は、年間計8回の開催となりました。議案のうち人事案件では理事・監事候補者の決定、理事長・常務理事の選定、評議員選任解任委員の選任、施設長の選任など、事業案件では契約の締結、事業報告・事業計画など、予算等の案件では収支予算・補正予算・収支決算など、規程等の案件では、規程の一部改正等の議案を審議しました。また、定期的に理事長、常務理事より職務執行状況として各施設の利用状況や経営実績、重要事項の報告を行なっています。

議案数は、評議員会14件、理事会46件、計60件を提出し、全議案について原案どおり議決されました。

議案の内訳は、次のとおりです。

人事案件	23件
事業案件	19件
予算・決算・補正予算案件	6件
規程等（改正・設定）案件	12件

経営会議は、経営の健全化を図るため理事長、常務理事、各施設長、各課長の出席により毎月開催し、会計事務所の指導をいただきながら各施設の経営実態の報告、内容分析、協議等を行なってきました。

令和元年度の事業活動実績は、法人全体でサービス活動収益 1,216,995 千円、前年比 100.0% で 76 千円減収、サービス活動増減差額は△8,958 千円で前年比 4,198 千円減となりました。経常増減差額についても△2,117 千円、前年比 10,911 千円減となりました。

収益では、介護保険事業において施設介護料、地域密着型介護保険料、自立支援給付では訓練等給付費について増となったものの、居宅介護料、居宅介護支援介護料、介護給付費について減となり、人件費についてその費用が増加しました。

* 法人並びに各施設の決算状況は、別紙のとおりです。

3. 役員等人事管理について

法人役員の人事のうち、評議員は、池田政幸氏（前遊佐町民生児童委員協議会副会長）と齊藤清氏（前遊佐町老人クラブ連合会会長）が辞任し、佐藤恒雄氏（遊佐町民生児童委員協議会副会長）と富樫榮吉氏（遊佐町老人クラブ連合会会長）が新たに後任評議員として選任されました。

理事は、任期満了による改選期にあたり今野熊治郎理事長と堀田堅志氏（前遊佐町社会福祉協議会会长）の 2 名が退任し、東海林和夫氏（元遊佐厚生会監事）と佐藤久美子氏（遊佐町社会福祉協議会会长）が後任理事として選任され、理事の互選により東海林和夫氏が理事長に、菅原聰氏が常務理事に選定されました。

職員採用については、正規職員 2 名を新規採用としたほか契約職員から正規職員へ 1 名の職員を登用しました。

職員の人材育成については、職種ごとの現任者研修、全国、地区、県規模の研修に派遣並びに内部研修を実施したほか、資格取得研修への派遣を行いました。

4. 苦情処理関係について

社会福祉法第 82 条の規定に基づき、5 名の第三者委員で構成する「苦情処理委員会」を設置しております。

年度当初には委員会を開催して、各施設の状況などの報告を行っております。

また、家族等の方が多く参加する各施設行事に併せて苦情相談日を設け、利用者や家族等が気軽に申出ができるような活動を行なながら、苦情解決に対応いただきました。

月光園・ゆうすい・あいあい・ゆうとぴい・にしだての各施設で年間計16回の「苦情相談日」を開催いたしました。その苦情申出・受付状況は次のとおりとなっております。

令和元年度 苦情申出・受付状況

相談事項	月光園	ゆうすい等	ゆうとぴい	にしだて
介護に関するもの	3	2	0	0
看護に関するもの	0	0	0	0
金銭に関するもの	0	0	0	0
利用者同志に関するもの	0	0	0	0
施設サービスに関するもの	3	0	0	0
その他	1	0	1	0
計	7	2	1	0
申出利用者数	5	1	1	0

5. 情報開示について

事業運営の透明性を確保するため、社会福祉法や諸規程に基づく事業報告、収支計算書類等の関係書類を備え置いて、一般の閲覧に供するなど対外的な情報開示に適切に対応してきました。

また、法人ホームページ及び各施設の広報に決算等の概要を掲載し、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにも計算書類等の情報開示を行っており、透明性・信頼性に応えるよう努めてきました。

令和元年度 障がい者施設事業報告

経営の概要について

月光園における令和元年度の利用状況は、入所された方が 4 名、退所された方は 6 名、年度末に在籍されている方が 70 名という状況でした。今期は、10 月 1 日より定員を 75 名から 70 名に減員しています。この期間の上半期は 1 日の平均利用者数が 69.3 名、稼働率が 92.5%、下半期は 1 日の平均利用者数が 70.4 名、稼働率が 100.5%となりました。1 年を通した 1 日の平均利用者数は 70.2 名、稼働率は 96.5%となりました。前年度と比較すると 1 日の平均利用者数は 0.7 名の減という結果でした。平成 28 年度から前年度比の利用状況を示す数値の低下が続いている。原因としては、利用者の高齢化、重度化に加え、感染症による病状の進行から、入院日数の増加やそれに続く退所が考えられます。さらに、新規の入所希望者の減少と近年増加してきている精神科病院からの入所申込者の受入困難な状況があげられます。

短期入所では年間稼働率 94.8%となり 4 年続いていた 100%台を割り、前年度より 10.6%の減となりました。感染症流行時期の利用受入者数の低下が影響しています。来年度に向けて一層、予防対策の強化を図る必要を感じています。

相談支援センターにおいては、相談件数 1,203 件と前年より 151 件の増、利用計画作成件数は 54 件と 37 件の減、モニタリング件数は 52 件の増となりました。相談支援センターは今年で 8 年目を迎え、地域での認知度も深まり、『カフェ おんリー・わん』の運営も含め、概ね順調に推移しています。

ゆうとぴいは、1 日の平均利用者数は生活介護が 10.5 名、就労継続支援 B 型は 3.3 名となり、ゆうとぴい全体では 13.8 名で昨年より 0.3 名の増となりました。現在、生活介護の利用登録者が 14 名、就労継続支援 B 型の利用登録者が 8 名、一昨年 12 月の定員変更に伴い、生活介護の稼働率が高まり定員管理を含め、今後にむけて利用者の受入対策の必要を感じます。

障がい者施設拠点区分の決算状況は、事業活動収入が 486,762 千円（3,908 千円減）、事業活動支出は 471,266 千円（3,624 千円増）、経常収支差額は 15,496 千円（7,532 千円減）、経常増減差額は 20,942 千円（6,757 千円減）という結果になりました。

施設整備では、月光園において南側避難路舗装修繕工事、厨房エアコン更新工事、南棟床暖房ボイラー交換の他、経年による設備の修繕、備品の更新などを計画的に実施しました。

障がい者支援施設 月光園事業報告

1. 生活支援について

- ・サービス担当者会議を定期的に行い、各職種間で情報を共有し、利用者の思いや意見を反映した計画書の作成とサービス提供に努めました。
- ・「虐待防止委員会」を設置し、支援の質の向上に努め、職員へのアンケート実施や、「人権」についての勉強会を開催し、虐待防止や人権擁護の重要性とその責務についての意識を高めました。
- ・個別のニーズに合わせた支援が出来るよう、隣接するグループ同士の連携を図り、より利用者のニーズに対応できる支援体制づくりに取り組みました。

2. 医療と健康管理について

- ・利用者の体調の変化を見逃さず、嘱託医・各医療機関と連携をとりながら、早期発見・早期治療、重症化予防に努めました。
- ・感染症の発生は早まる傾向にあるため、確実な情報を把握し常に地域の情報を職員が共有しながら予防に努めました。また、新型コロナウィルスの予防対策を感染症対策委員会で検討し、園内の環境整備や職員への周知徹底を行いました。
- ・腰痛予防対策としてラジオ体操やストレッチなどを実施し、衛生委員会を中心に職員の生活習慣病の予防や職員の健康増進を図りました。また、職員の入浴介助中の脱水予防対策として、浴室にウォーターサーバーを設置しました。

3. 栄養管理と給食について

- ・食事満足度調査を実施し、利用者の声に耳を傾け満足していただける食事づくりを目指しました。
- ・他職種と連携して栄養アセスメントを行い、栄養支援計画書に基づいた食生活支援を行うことができました。
- ・咀しゃく機能、嚥下機能が低下した方でも安心して食事ができるよう、専門医の指示を受け、個々の機能に合わせた食事の提供に努めることができました。

4. リハビリ活動について

- ・利用者それぞれの要望をプログラムに組み入れ、日常生活に近づけた環境でトレーニングを行うことが出来ました。具体的な目標をアドバイスし、モチベーションの維持に努めました。

- ・利用者同士が協力して製作した物や丁寧に時間をかけた大作など、素敵な作品を多く完成させることができました。
- ・生活介護や短期入所を利用の方には、在宅生活の安全性の維持に向けて ADL に合わせたプログラムを相談・提案してきました。ショート担当者と連携を図った事で、多様なケースにも安定したリハビリ支援を行うことができました。

5. 職員研修について

- ・外部研修の開催情報を公開し自主的な参加を呼び掛け、各分野における専門職としての知識の修得と技術の向上を図り、職員のスキルアップに努めました。
- ・利用者の重度化により吸引の必要な利用者のいるグループにはグループ内の支援員全員が喀痰吸引等の資格が取り対応できるように研修の参加に努めました。

6. 家族・地域との連携について

- ・家族と職員の信頼関係を構築するために、年間を通して毎月第一日曜日を「家族交流の日」として実施し、利用者の近況報告や園行事・グループ活動等をお知らせし、家族とのコミュニケーションを図りました。
- ・ホームページはより見やすく、わかり易い情報の発信を心がけ、月光園だよりでは行事や事業の取組み、施設生活の様子を家族や地域の方々に紹介しました。
- ・行事や教室活動では多くの方々の参加やボランティアの要請を呼び掛け、その活動を通し施設への理解が深まるように努めました。

7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者と施設の災害時の備えに努めました
- ・近隣地区住民や消防団第三分団、広域消防署の方々との総合避難訓練を実施し、災害時の対応について意見交換をして協力体制を再確認することができました。
- ・夜間避難訓練を実施し、夜の状況を実際に体験することで、日中に行う想定訓練ではない現実的な感覚を養うことができました。

8. 短期利用サービスについて

- ・利用者、家族との信頼関係・コミュニケーションを大切にし、安心・安全に、また快適に利用していただけるよう、個々に配慮した支援に努めました。

- ・新規利用者には利用日数、生活様式、居室環境など本人・家族の要望を取り入れ、不安無く利用出来るように、一人ひとりに合わせたサービスの提供に努めました。
- ・各事業所や相談支援専門員と情報を共有し、相互の連携を図りながら、より良い支援に努めました。

障がい者相談支援センター月光園事業報告

1. 一般相談支援事業（地域移行支援、地域定着支援）について
 - ・住み慣れた地域で安心した生活が送れるように、各関係機関と連携を図り、定期の自宅訪問や必要に応じた自宅訪問を行い支援に努めました。
2. 特定相談支援事業について
 - ・ご本人やご家族の思いに寄り添いながら、障がい者一人ひとりが自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう、サービス等利用計画の作成に努めました。
 - ・障がい児一人ひとりの成長時期に合わせた生活を送ることができるように、児童発達支援センターや特別支援学校、障がい福祉サービス事業所等、行政や各関係機関との連携し、情報を共有しながら支援に努めました。
 - ・障がいのある方やご家族からの相談、または行政からの連絡により、情報の共有と情報交換を行いながら基本計画の支援に努めました。
3. ネットワークの構築について
 - ・各関係機関の部会や研修会に参加し、各関係機関とのネットワークの構築や相談支援事業所との情報交換を行ない、より適切な相談支援が行えるように努めました。
4. 『カフェ おんりー・わん』の継続について
 - ・地域の皆さんにくつろぎの場所として、また、息抜きの場として「カフェ・おんりー・わん」の継続に努めました。

令和元年度 障がい者支援施設月光園利用者の状況

1. 市町村別状況

	鶴岡市	酒田市	遊佐町	庄内町	三川町	計
男	15	12	4	4	1	36
女	12	14	6	1	1	34
計	27	26	10	5	2	70

2. 入退所状況

入所		自宅	他の施設	病院	その他	計
	男	1	0	1	0	2
退所	女	0	0	2	0	2
	計	1	0	3	0	4
		自宅	他の施設	入院治療	死亡	計
退所	男	0	0	2	2	4
	女	0	0	2	0	2
	計	0	0	4	2	6

3. 年齢別利用者数

	~19歳	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	計
男	0	1	1	4	7	19	4	36
女	0	0	1	4	6	18	5	34
計	0	1	2	8	13	37	9	70
平均年齢			最高齢			最年少		
60.8 歳			82 歳			25 歳		

4. 外出・外泊状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出	54	33	54	41	49	37	33	26	32	27	26	0	412
外泊	0	4	2	2	6	2	1	1	1	3	1	0	23

5. 面会状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	55	108	130	117	123	129	125	119	141	103	91	41	1282
人数	81	136	166	152	179	183	171	150	189	142	118	50	1,717

6. 主たる障害原因

	脳性麻痺	脳血管疾患	脊髄損傷	視力障害	難病	その他	計
男	6	11	4	1	3	11	36
女	11	8	0	0	3	12	34
計	17	19	4	1	6	23	70

7. リハビリ実施（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者人数	518	2956	3499	4842	4514	3056	2886	2926	3800	4078	4173	2806	40054

8. リハビリ項目別(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
機能訓練	166	1071	918	1257	1313	992	1060	1205	1426	1370	1338	847	12963
手指訓練	19	116	102	170	148	69	88	79	101	107	108	94	1201
言語訓練	66	382	339	443	460	310	352	407	430	445	408	276	4318
関節可動域	72	338	308	393	406	312	323	339	355	402	410	292	3950
音楽療法	93	413	1233	1816	1363	730	422	215	677	958	1177	743	9840
ADL拡大	70	508	467	593	618	457	507	540	619	623	564	417	5983
レク療法	8	1	3	9	11	44	1	7	10	7	15	12	128
運動療法	19	95	93	123	135	101	92	86	104	110	101	79	1138
物理療法	5	32	36	38	60	41	41	48	78	56	52	46	533
自然療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

9. 施設内診療状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科回診	110	38	44	43	51	53	63	50	66	49	32	70	669
精神科回診	23	22	25	26	27	28	28	28	28	28	28	29	320
歯科往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚥下往診	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4	0	0	7
注射・点滴	12	2	12	36	32	31	11	68	6	0	0	0	210
褥瘡処置	8	1	0	0	0	0	0	31	31	31	26	15	143
瘡処置	293	311	300	278	287	276	285	301	301	302	273	304	3,511
軟膏処置	591	650	518	445	476	641	636	637	611	674	645	734	7,258
疼痛	134	154	134	144	158	186	186	181	191	189	162	198	2,017
点眼	345	346	284	193	167	140	139	129	138	144	133	135	2,293
膀胱洗浄	82	78	67	72	73	88	98	91	98	94	89	100	1,030
浣腸60ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
排便坐薬	253	261	216	173	230	239	237	305	259	275	275	324	3,047
採尿	4	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	9
採血	2	67	4	6	11	4	2	72	9	1	8	3	189
導尿	5	2	3	2	1	3	0	2	3	2	5	1	29
経管栄養	1,028	1,172	942	758	868	734	740	799	793	790	734	767	10,125
留置カテーテル	285	260	206	189	173	205	193	162	168	179	163	175	2,358
気切処置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吸引	475	489	467	446	498	352	478	527	561	500	454	367	5,614

10. 入院状況（延日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本海総合病院	23	2	16	15	31	8	8	18	29	53	43	9	255
庄内余目病院	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16	33
遊佐病院	65	83	48	91	89	89	48	10	16	29	29	45	642
計	93	94	64	106	120	97	56	28	45	82	75	70	930

11. 通院状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遊佐病院	4	4	3	3	4	4	5	4	5	7	6	3	52
日本海総合病院	14	13	5	12	10	12	10	10	5	13	8	8	120
佐々木歯科医院	0	0	5	5	3	0	0	1	0	0	3	6	23
庄内余目病院	0	2	2	2	1	0	1	1	5	2	0	3	19
その他	3	4	5	1	3	8	7	8	0	1	3	4	47
計	21	23	20	23	21	24	23	24	15	23	20	24	261

12. 障害支援区分状況（3月末現在）

	障害支援区分					平均障害支援区分
	3	4	5	6	計	
男	0	6	11	19	36	5.4
女	1	2	5	26	34	5.7
計	0	8	16	45	70	5.5

13. 短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	44	162	155	149	163	159	159	147	161	163	143	129	1734
延べ日数	12	43	45	48	45	48	47	45	44	46	46	40	509
稼働率 (%)	29.3	104.5	103.3	96.1	105.2	106	102.6	98	103.9	105.2	98.6	83.2	94.8

令和元年度 障がい者相談支援センター相談件数等の状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	11	3	5	5	5	2	2	6	1	10	1	3	54
モニタリング件数	25	14	27	21	13	24	29	19	31	12	14	33	262
相談回数	91	110	119	111	92	67	114	105	97	100	93	104	1203
前年度作成件数	7	1	4	12	11	4	15	11	9	9	4	4	91
前年度 モニタリング件数	9	11	24	23	11	28	17	18	26	17	13	13	210
前年度相談回数	71	89	83	79	93	54	99	88	104	113	89	90	1052

令和元年度 ボランティア受入状況

<団体の部>

計 9 団体 延 111 名

敬称略

NO	ボランティア名	市町名	期日	活動内容	人數
1	オカリナ演奏コンパニヨン	酒田市	5/17 (金)	オカリナ演奏	5
2	遊佐町ボランティア連絡協議会 西遊佐地区婦人会 稻川地区婦人会 吹浦地区婦人会 十年会 吹浦すこやかヘルス 遊佐町ボランティア連絡 協議議会運営委員	遊佐町	5/22 (水)	パチンコ大会	9
3	高瀬地区婦人会	遊佐町	6/13 (木)	笹巻き作り指導	3
4	ひまわり会	酒田市	6/9 (日)	車椅子清掃	17
5	福寿の会	遊佐町	6/26 (水)	お茶の会	2
6	民生児童委員	遊佐町	7/11 (木)	草むしり奉仕	11
7	福寿の会	遊佐町	8/28 (水)	お茶の会	2
8	ひまわり会	酒田市	11/17 (日)	車椅子清掃	13
9	遊佐中学校	遊佐町	12/25 (水)	心もち運動・歌、踊り	19
10	福寿の会	遊佐町	12/25 (水)	お茶の会	1
11	遊和会	酒田市	12/26 (木)	歌、踊り	7
13	福寿の会	遊佐町	2/26 (水)	お茶の会	1
14	ゆうとびい交流喫茶	遊佐町	毎月	喫茶手伝い	21

<個人の部>

計 25 名 延 82 名

敬省略

NO	個 人 名	期 日	活 動 内 容
1	齋藤秀樹	5/22 (水)	パチンコ大会ビデオ撮影
2	阿部英吉	9/12 (木)	釣り教室
3	土門豊	9/12 (木)	釣り教室
4	菅原義陽	9/12 (木)	釣り教室
5	山田眞喜	9/12 (木)・9/26 (木)	釣り教室
6	本間克修	9/12 (木)・9/26 (木)	釣り教室
7	中川恵美	9/12 (木)・9/26 (木)	釣り教室
8	石垣茂	9/12 (木)・9/26 (木)	釣り教室
9	石山孝子	9/26 (木)	釣り教室
10	高橋千栄子	10/27 (日)	文化祭
11	梶原千賀子	10/27 (日)	文化祭
12	高橋ひより	10/27 (日)	文化祭
13	伊藤万莉	10/27 (日)	文化祭
14	小松福恵	10/27 (日)	文化祭
15	伊藤叶恋	10/27 (日)	文化祭
16	中田敦士	10/27 (日)	文化祭
17	青塚健之	10/27 (日)	文化祭
18	梅津幸士	毎週水曜日	傾聴
19	多田百子	毎月第三火曜日	傾聴
20	奥山和雄	不定期	傾聴
21	小林順子	毎月第三日曜日	読み聞かせ
22	齋藤のり子	毎月第三日曜日	読み聞かせ
23	齋藤澄人	毎月第三日曜日	読み聞かせ
24	後藤悦子	毎月第三月曜日	ミュージックケア
25	相蘇照子	6月、8月、10月	つまみ細工

令和1年度 実習・施設見学受け入れ状況

計 24 団体 延 65 名

NO	月 日	個人及び団体(敬称略)	摘要	人 数
1	4月 30日	ショート希望者	施設見学	3
2	5月 10日	ショート希望者	施設見学	3
3	5月 24日	ショート希望者	施設見学	3
4	5月 24日	入所希望者	施設見学	3
5	5月 29日	入所希望者	施設見学	3
6	6/3~6/15	羽陽学園短期大学 斎藤沙都希	実習体験	1
7	6月 10日	入所希望者	施設見学	6
8	6月 17日	ショート希望者	施設見学	3
9	6月 24日	ショート希望者	施設見学	3
10	7月 11日	ショート希望者	施設見学	1
11	7月 19日	ショート希望者	施設見学	3
12	8月 5日	入所希望者	施設見学	3
13	8月 30日	障がい者支援施設 光生園	施設見学	5
14	9月 6日	ショート希望者	施設見学	4
15	9/9~10/1	羽陽学園短期大学 斎藤沙都希	実習体験	1
16	9月 17日	施設職員	施設見学	3
17	9月 26日	ショート希望者	施設見学	2
18	10月 7日	小田原利男	施設見学	2
19	11月 7日	ショート希望者	施設見学	3
20	12月 27日	ショート希望者	施設見学	3
21	1月 14日	就業希望者	施設見学	1
22	1月 21日	就業希望者	施設見学	1
23	2月 25日	入所希望者	施設見学	2
24	3月 12日	入所希望者	施設見学	3

令和元年度栄養管理状況

区分 月別	栄養量						給食費					
	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 μg	ビタミンB1 mg	ビタミンC mg	給食費 総額 円	1人1食 平均食費 円	1人1日 平均食費 円	1人1ヶ月 平均食費 円	給食延人数 人
4月	1,841	67.6	46.6	525	8.2	490	0.92	89	1,938,432	308	925	27,745
5月	1,811	67.0	45.1	527	8.4	525	0.94	83	1,944,056	295	885	27,427
6月	1,826	65.9	47.2	504	8.1	476	0.92	72	1,874,848	286	859	25,769
7月	1,856	71.1	49.6	553	9.2	551	1.00	73	2,082,239	311	934	28,942
8月	1,802	66.9	45.0	524	7.9	422	0.91	74	1,859,673	278	834	25,867
9月	1,830	67.4	45.9	535	7.9	540	0.94	73	2,021,451	312	936	28,089
10月	1,819	66	45.2	523	7.9	468	0.9	88	2,128,354	313	938	29,070
11月	1,852	68	48.4	564	8.3	531	0.97	86	2,118,182	318	953	28,581
12月	1,820	67.5	48.1	515	8.11	520	0.92	80	2,186,465	319	956	29,633
1月	1,898	71.5	49.4	566	8.75	540	1.01	86	2,029,571	304	912	28,260
2月	1,849	69.7	48	546	8.31	522	0.99	87	2,006,645	328	984	28,540
3月	1,820	67.7	45.6	532	8.25	468	0.94	77	2,018,679	309	926	28,719
合計	22024	816.3	564.1	6414	99.3	6053	11.36	968	24,208,595	3,680	11,041	336,642
月平均	1835	68.0	47.0	535	8.3	504	0.95	81	2,017,383	307	920	28,053

15

1人1日当たり給食費の割合			
	朝食	昼食	夕食
エネルギー kcal	g	mg	mg
1835	68.0	47.0	335

1人1日当たり荷重平均栄養所要量

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 μg	ビタミンB1 mg
1835	68.0	47.0	335	8.3	504

令和元年度 防災活動報告

月 日	訓 練 名 称	訓 練 内 容
4月 11日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で2回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 終了後ポータブル発電機始動操作訓練 同日、第一回防災会議開催
5月 23日	地震時通報避難訓練 昼間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	昼間時、吹浦沖 10 kmでM6 の地震発生想定 建物被害、停電、断水、けが人設定、安否確認メール送信 班別の役割分担にてそれぞれの動きを経験することが目的 消火器訓練 非常用発電機起動訓練 同日、第二回防災会議開催
6月 12日	総合避難訓練 打合せ	総合避難訓練事前打合せ会 総合避難訓練の実施内容や施設情報を共有することが目的 参加者：遊佐分署 近隣地区区長 役場危機管理係 消防団及び第三分団 莊内防災隊
7月 14日	総合避難訓練 夜間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	南棟集会場出火想定 遊佐分署指導による消火器訓練、その後非常用発電機始動操作訓練。 参加者：職員 50名 消防団第三分団 40名（防御訓練を兼ねた協力） 同日、防災対策協議会開催
8月 20日	職員通報訓練及び 避難訓練 (夜間実施)	北側ボイラー室からの出火想定 38名参加 ※9月 1日防災食提供 火災メールにて駆けつけ実際に暗闇の中での避難を行う。職員のみ参加 実際駆けつける時間のデータを取る。
10月 10日	B C P 訓練 ゆうすい被災想定	法人災害対策本部設置の手順確認と役割の確認 被災したゆうすいへ職員を派遣しゆうすいの対応を理解する実動訓練 派遣参加者 12名
11月 14日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で2回の訓練を行う 非常用発電機起動訓練 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練（さすまた使用方法） 同日、第三回防災会議開催
1月 28日	職員通報訓練	119番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練 を実施。対象者全職員
2月 13日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人一組で3回の訓練を行う 非常用発電機起動訓練 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練（さすまた使用方法）

表況狀施實業事業園光月令和元年度

多機能型事業所 ゆうとぴい事業報告

1. 生活介護について

個別支援計画に基づいて、食事や排泄などの介護や日常生活上の支援を行い、また、創作活動などの機会を提供し、生活意欲の向上や社会生活の自信につながるように努めました。

2. 就労継続支援 B型について

自立した日常生活や生き生きとした社会生活を営むことができるよう、利用者の意向を踏まえ、就労活動・生産活動の機会を提供するとともに、活動を通じて就労への意欲や知識・能力の向上に努めました。

3. 健康管理について

日常生活上必要な健康チェックを日々行い、家族と連携を図りながら健康状態の把握に努め、感染予防の啓蒙を図るとともに、手洗いやうがいを励行し、運動やウォーキング等で体力の維持に努めました。

4. 食事について

季節の食材や地域の行事食を取り入れ、食べやすくバランスの良いおいしい食事の提供に努めました。

5. 家族とのかかわりについて

定期的に家族との面談や懇談を行い、支援の内容や目標の説明を通して、提供する支援サービスに対しての共通の認識が持てるように努めました。

6. 地域社会との交流について

ボランティアの協力のもとに製作した紙芝居の発表を通し、保育園・学校等と交流を深めながら開かれた施設をめざしました。また、他の福祉施設の行事や町が催す事業に参加し、地域社会との関わりに努めました。

7. 職員の資質向上について

多様化する利用者のニーズに対応できるように、職場内外の研修に参加し、専門知識と技術の習得に努めました。

8. 事故及び災害の防止対策について

リスクマネジメントの意識を高め、「ひやり・はっと」の検証に取り組み原因究明・再発防止に努めました。防災活動計画に基づいて避難訓練を実施し、防災関係機関との相互協力体制を築けるように努め、火気の取り扱いに注意し、電気機械、設備の保守管理を定期的に行い、安全対策に努めました。

多機能型事業所 ゆうとびい

○ 利用者の状況 (3月末現在 計23名 *日中一時支援含む)

I. 生活介護 14名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	8	1	0	9
女	5	0	0	5
合計	13	1	0	14

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計	
男	0	4	2	2	1	0	0	9	
女	1	3	1	0	0	0	0	5	
合計	1	7	3	2	1	0	0	14	
平均年齢29.9歳						最高齢51歳		最年少18歳	

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均4.3							
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	0	0	5	1	2	1	9
女	0	0	0	1	0	2	2	5
計	0	0	0	6	1	4	3	14

II. 就労継続支援B型 8名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	4	0	1	5
女	2	0	1	3
合計	6	0	2	8

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計	
男	0	0	0	0	4	1	0	5	
女	0	0	0	1	2	0	0	3	
合計	0	0	0	1	6	1	0	8	
平均年齢56.5歳						最高齢66歳		最年少49歳	

3. 障害支援区分状況

性別	障害支援区分 ※平均2.5							
	区分無	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	1	0	2	1	1	0	0	5
女	0	0	2	0	0	1	0	3
計	1	0	4	1	1	1	0	8

III. 日中一時支援 1名

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	0	0	0	0
女	1	0	0	1
合計	1	0	0	1

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	0	0	0	0	0	0	1	1

○ 防災活動の状況

月 日	活動 内 容	備 考
7月26日	地震時における避難訓練	避難誘導訓練

○ ボランティア受け入れ状況（団体・個人）

NO	ボランティア名	期 日	活動 内 容	人 数
1	佐藤 繁子	毎週火曜日	手芸・外出付き添い	—
2	高橋 千栄子	毎週火曜日	手芸、外出付き添い	—
3	飯島 忠義	毎週水曜日	活動補助	—
4	みわの会 後藤 弘実 今野 三和子	毎週火、木曜日	大型紙芝居制作、上演	—
5	本間 淳子	毎週月、木曜日	刺し子、紙すき、楽器遊び	—
6	すきっぷ♪ 高橋 ゆり子 高橋 久美子 高橋 美和子	月1回 (水曜日)	ピアノとフルート演奏 ミュージックケア クリスマスコンサート	—
7	民生児童委員	7月11日	除草	5
8	家族会	年3回	除草、窓みがき おひな様飾り付け	

○ 体験実習受け入れ状況

実習 団 体 名	期 日	実習 内 容	人 数
鶴岡養護学校（高等部3年）	5月13日～24日	体験実習	1
酒田特別支援学校（高等部3年）	6月13日～26日	体験実習	1
鶴岡養護学校（高等部1年）	10月21日～25日	体験実習	1
酒田特別支援学校（高等部2年）	11月 7日～20日	体験実習	1

令和元年度 ゆうとぴい 年間事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行 事	花見 自然体験 (月の原)		個別外出		ツーデーマーチ	紅葉狩り				クリスマス会 (コンサート 紙芝居上演)	正月行事 (初詣)	ひな祭り ひな豆まき
家 族	総会					懇談会		奉仕活動 (擦拭)				ひな人形 飾り
交 流	吹浦小学校 (紙芝居訪問) 月光園 (ペチンコ)	遊佐保育園 (紙芝居交流) 月光園 (笛巻き体験)	遊佐保育園 (紙芝居訪問) 月光園 (金浦練護園 紙芝居上演)	あいあい (紙芝居交流) 月光園 (見学、紙芝居 教室)	月光園 (金浦練護園 紙芝居上演)	遊佐保育園 (運動会) 月光園文化祭 (紙芝居上演)	まるつと遊佐 祭り(展示) 藤崎保育園 ターゲット(紙芝居 上演会)	まる保育園 (金浦練護園 紙芝居上演)	遊佐保育園 (運動会) 月光園文化祭 (紙芝居上演)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)
販 売	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)	ゆうすい (カフェ)
健 康	体重・血圧 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定	体重・血圧 回診日 測定
管 理	ふれあい 相談日				避難訓練 (地震)		ふれあい 相談日		ふれあい 相談日		ボランティア 懇談会	ふれあい 相談日
定 行 事	*ミュージックケア (毎週) *ウオーキング (毎週) *紙芝居作り (毎月) *映写会 (毎月) *カラオケ (毎月) *習字 (毎月) *紙芝居訪問 (随時)					*職員会議 (随時)						*嘱託医回診 (年2回) *職員健康診断 (年1回) *衛生点検・環境整備 (月2回)
						定例会議					定例業務	

令和元年度 ゆうすい等事業報告

経営の概要について

令和元年度における、ゆうすいの入所利用状況は、3月末現在 79 名の在籍者数で 1 名欠員となりました。年間退所者が 26 名と前年度より 1 名少なく、退所ごとに新規入所者を迎えるまでの延べ空床数は、入院も含めると年間 716 床に上り、年間稼働率は 97.6% と前年度より 1.3% 上回りました。退所者の内訳は、長期入院による退所が 15 名、入院先での死亡退所が 1 名、また、施設で亡くなった 10 名のうち 8 名の方に看取り介護を実施しました。平均年齢は、87.3 歳と前年度より 1.0 歳高齢化しているものの平均介護度は 4.0 と前年度と同じ数字となりました。

短期入所は、空床で受入れをふやすことで、感染症流行時も万全の態勢で受入れに努めた結果、年間稼働率は 88.5% と前年度を 5.1% 上回る結果となりました。

デイサービスセンターは、特徴として、新規利用者の申し込みが少ないままのスタートとなり、年間を通して利用者の減少が続きました。年間稼働率は 75.8% と前年度を 3.4% 下回る結果となりました。報酬は低く抑えられているため、今後も稼働率を維持することが重要です。「いきいき元気教室」は、春・秋・冬コースに延べ 314 名の参加がありました。毎回好評で、継続的に参加できる多様な通いの場が求められています。

ケアプランセンターは、年間ケアプラン作成件数延べ 1,254 件、介護予防受託件数延べ 165 件と、ほぼ前年度並みの件数を維持しました。地域ケア会議での事例提供、ケアマネ定例会や困難事例の検討会に参加しました。また、積極的に医療との連携に努め、利用者の入退院に係る「入院時情報連携加算・退院加算」にも取り組みました。

地域包括支援センターは、専門職 4 名体制で前年度を 278 件上回る 6,140 件の相談に対応しています。高齢者の権利擁護事業については、独居・高齢者世帯を中心として、実態把握のための訪問を積極的に行い、様々な制度や関係機関に繋げました。虐待事案についても、関係機関と連携を図りながら緊急に保護等、早急な対応にあたりました。認知症に関する事業については「ケアニン～あなたでよかったです～」を上映し、好評を得ることができました。

これら、ゆうすい全体の実績を事業活動計算書でみると、サービス活動収益は前年比 100.8% の 543,241 千円（4,289 千円増）とわずかな伸びが見られたものの、同活動費用は人件費や修繕費の費用を抑え、前年比 99.9% の 536,907 千円（378 千円減）となり、活動増減差額は 6,334 千円（4,668 千円増）、経常増減差額においても 7,547 千円（942 千円減）という結果でした。

施設整備では、既存棟南側遊歩道舗装工事を実施し、ユニット棟ではカーテンの交換、洗面所に棚の設置等行い居室環境を整えました。次年度に計画していた汚物除去機 3 台については前倒しで更新することができました。積立を取り崩さず実施し、更に 15,000 千円を修繕費積立資産に積み上げ今後に備えました。

特別養護老人ホームゆうすい事業報告

1. 生活支援について

- 利用者の楽しみや趣味について傾聴し、畠作り、軽体操、手芸等、個別の対応またはグループ単位での対応を行いました。
春の種まきから調理に至るまで役割を持ち関わる事で喜びを感じて頂く事が出来ました。また、外出等において蕨取り、花見、紅葉狩りに出かけ、生活の中で季節を感じる事が出来ました。
- 認知症や排せつ支援等の研修に積極的に参加し、他職員に対して伝達研修を行い良質なサービス提供に努めました。
- 介護と看護が連携し研修を行いながら、より専門的な知識、技術の向上を図りました。看取りケアも積極的に取り組み、家族・関連職種と情報共有を行ないながら最後まで自分らしく過ごしていただけるように心がけ、8名の方の看取りを実施しました。
- グループ会議等で「ひやり・はっと」報告の振り返りを行い、事故防止対策に取り組みました。事故内容は転倒が多く、発生時期は冬から春にかけて、また新しく入所して間もない時期に増加傾向にありました。
- 施設内の整理整頓、居室の環境整備、清潔保持を心がけ、物品の適正な使用と管理に努め経費の無駄を省くことが出来ました。

2. 食事サービスについて

- 食事から季節を感じていただけるよう、献立に旬の食材を取り入れたり、季節ごとに行事食を取り入れたりしました。また、給食委員会での意見や嗜好調査の結果をもとに、各部署希望献立やぼたもち、いなり寿司の日などを設け、より利用者の方に満足していただける食事の提供に努めました。
- 食が進まない方や疾病のある方に向けて、介護や看護と連携し、食事形態の変更や量の調整、補食の追加等の対応を行い、改善に結びつきました。

3. 健康管理について

- 終末医療に関する意向確認書の見直しを図ると同時に、全入居者家族へ意向の再確認を行いました。約8割以上の方が施設での看取りを希望されております。家族も諸事情等から付き添えることが難しい状況が多く見られる中、看取りを迎える本人、家族が穏やかで安心した気持ちで過ごして頂けるように、丁寧な対応と説明を行いました。医療と看護、介護の情報共有に努め、本人の尊厳を守り最期まで自分らしく過ごしていただけるよう相談対応に努めました。
- 昨年度より、年2回の感染症に関する研修開催を実施。1回目は部署毎に感染症予防対策マニュアルの読み合わせを実施しました。2回目は全職員を対象とした感染症予防実技研修を行い感染症に対する知識・技術の習得に努めました。

4. リハビリテーションについて

- 現在の身体機能を維持するため、適した活動や運動が行えるように多職種共同で取り組みました。

- ・ 適した生活リハビリを提供できるよう、介助方法の指導を行いました。また、腰痛予防のため、職員の状態を把握し指導に努めました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 家族、医療機関、ケアマネジャーと連携をとりながら、緊急時の速やかな対応調整に努め、目標稼働率を達成することができました。
- ・ 新規面談・サービス担当者会議等において、情報を共有し利用者一人ひとりに合った居室環境の整備や生活の充実に努めました。
- ・ 余暇活動においては、風船バレー等のレクリエーションの他、干し柿作り等の季節を感じていただけるような活動を行いました。

デイサービスセンターあいあい事業報告

1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が在宅で今出来る事を継続して、いきいきと生活して行けるように身体機能の維持に心掛けました。
- ・ 施設内の整理整頓・環境美化に取り組み皆さんがくつろげる空間作りに努めました。
- ・ 業務手順書に沿った介護支援に取り組み、介護事故、「ひやり・はっと」の削減に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・ 食事形態や嗜好はもとより、食器等の器具も個別対応を徹底し、安全でおいしい食事の提供に努めました。
- ・ 季節の食材を使った献立や行事食、郷土食の他に、希望献立・手作りおやつなどを実施し、より満足していただける食事の提供に努めました。また、嗜好調査を行い、その結果を反映させた献立作成に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 利用者の重度化に適切な対応ができるよう、在宅、看護、介護員間の連携と医療に関する知識の向上に努めました。
- ・ 手洗い・うがいを励行し外出時のマスク着用等、在宅でも実施していただけるよう指導してきました。感染症予防対策マニュアルに基づく迅速かつ適切な対応により拡大を防ぐとともに、家族が罹患し自宅での介護が難しい方へのサービス提供も継続して行いました。
- ・ 全体、また部署内部の感染症予防研修に参加し、知識や技術の習得に努めました。

4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 利用者の交流を意識したレクリエーションを行うように努め、認知症予防に効果があるミュージックケアや季節行事、四季折々の外出等を取り入れ、利用者間の繋がりや交流を意識した余暇活動に努めました。

5. 介護予防について

- 運動機能向上、認知症予防については、個々に合った運動トレーニングや物忘れ予防プログラムを実施・評価・見直し・継続と、計画的に行い口腔機能維持については歯磨き指導等行ない重度化防止に努めました。

6. 地域とのつながりについて

- 自立支援型地域ケア会議に参加するなど、地域の情報交換には積極的に参加しました。
- 地域の健康教室へ「ゆうすい出張講座」の依頼が2件ありました。今後もチラシ等で講座の案内を発信しながら地域とのつながりに努めたいと思います。

ケアプランセンターゆうすい事業報告

1. ケアプラン作成について

- 自立した生活を送るように、利用者・家族の思いや要望等を傾聴しその上で課題分析を行い、必要なサービスを提案するケアプランを年間1,254件、介護予防ケアプランでは実件数165件作成しました。
- 懇切丁寧な説明を心がけ、利用者・家族が情報を得やすいようにわかりやすい資料を準備しました。

2. 他機関との連携について

- 利用者、家族、関係機関との連携を密にし、状態に変化があればその都度、また更新時には必ずサービス担当者会議等を開催し、情報共有を行いました。
- 在宅生活を町内で支えるためにも、行政機関や民生児童委員等と連携を図りました。
- 病状に合わせた生活を続けるために、介護、医療などが切れ目なく提供できるよう主治医、各関係者との連携に努めました。

3. 研修について

- 支援困難ケース等への積極的な対応や専門性を高め、ケアプラン会議や事業所内研修を定期的に開催し、一人ひとりの資質向上に努めました。
- 介護保険制度やケアマネジメントについて理解を深め、外部の研修会に参加し、自己研鑽するよう努めました。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- 自立支援型地域ケア会議に事例提供して、自立した日常生活を営むために必要な支援についてリハビリ系他専門職と検討し、今後のケアマネジメントに活かすように努めました。
- 地域における特性や課題について地域に出向き、意見等の収集に努め把握できるようにしました。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業報告

1. 総合相談事業について

- ・ 地域の身近なワンストップサービスの相談窓口として、出張講座の機会などで周知を図りました。総合相談件数は 6,140 件(前年度 5,862 件)と相談件数は増加しています。
- ・ 三者合同会議(健康福祉課・社協・包括)を年 7 回開催し、複数の問題を抱える困難ケースに多面的な支援を行う事ができました。また、町の課題や、高齢者のための事業について共通認識を持ちながら話しあいを行いました。

2. 権利擁護事業について

- ・ 独居、高齢者世帯を中心として、実態把握のための訪問を積極的に行い、様々な制度や関係機関に繋げました。
- ・ 令和元年度は実際に虐待事案が発生し、関係機関と連携を図りながら緊急に保護等、対応にあたりました。
- ・ 成年後見制度に関する問い合わせはありませんでしたが、申し立て手続きに係る助言及び支援、活用を促進しています。高齢者虐待防止では、民生委員会や各種会議等での啓発用パンフレットの配布、内部外部研修会の講師として虐待防止の啓発に努めました。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」の事務局として、年間 5 回の定例会を通して会員相互の交流や資質向上に向け、事例検討会や研修会を開催しました。また、新任ケアマネジャーを対象とした意見交換会を行い、悩みなどの不安解消に繋げました。
- ・ 困難事例を抱える居宅の介護支援専門員への助言やカンファレンスへの同席など後方支援を行い、課題解決に向けて協働しました。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 運動や活動に参加するきっかけづくりとして遊佐町総合事業「いきいき元気教室」に勧誘し、年間 3 クールを行い、運動・口腔・栄養、認知機能・閉じこもりの予防に繋げました。
- ・ 事業対象者、要支援者の介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務については、10 か所の事業所に業務委託を行いました。自立支援型地域ケア会議での助言を参考に業務にあたりました。
- ・ 自主的活動の場(通いの場、百歳体操等)に年間 4 回参加し、保健師と連携して活動を支援しました。

5. 認知症に関する事業について

- ・ 認知症サポーター養成講座は、遊佐中学校 2 年生を含め 15 回開催し、延べ 435 名が受講しました。養成講座の講師役となる認知症キャラバン・メイトの打ち合わせ会議を年 2 回開催し、勉強会と次年度に向けての話し合いの場を設けました。年度のサポーター目標人数を達成し、延べ人数で 3,375 名のサポーター

を養成しました。また、認知症ケアや人材確保などに理解を深めてもらう事を目的に、上映実行委員として、「ケアニンへあなたでよかったです～」を上映し、多くの皆さんから好評をいただきました。

- ・ 認知症になっても地域で集える場として「ゆうすいカフェ」では、「認知症地域支援推進員」の認定を受けた2名が企画運営に携わり、年間で167名の参加がありました。そのうち、当事者や家族の参加が6名、サポーター、介護関係者、保健師を含めたカフェスタッフの94名から協力をいただきました。継続して開店することで、地域の方々が気軽に集って楽しめる時間として定着しています。
- ・ 認知症の方への支援困難ケースでは、認知症初期集中支援チームの一員として関り、認知症嘱託医からの助言をもとに、担当ケアマネジャーと連携を図り対応し、医療機関に繋ぎました。

特別養護老人ホームゆうすい利用者の状況

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	鶴岡市	合計
男	15	0	0	15
女	59	5	0	64
合計	74	5	0	79

2. 入退所状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	既存	男	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		女	0	2	1	0	1	1	0	0	2	2	2	1	12
	ユニット	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
		女	1	1	0	0	0	2	0	1	1	1	0	1	8
	合計		1	4	2	1	1	3	0	1	3	3	3	3	25
退所	既存	男	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	4
		女	1	3	1	0	0	1	0	1	1	2	1	1	12
	ユニット	男	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
		女	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	7
	合計		2	5	1	0	4	1	0	2	2	5	2	2	26

3. 年齢別状況

		~64歳	~69歳	~79歳	~89歳	~99歳	~109歳	合計
既存棟	男	0	0	2	6	1	0	9
	女	0	1	3	18	17	1	40
ユニット棟	男	0	0	3	3	1	0	7
	女	0	0	1	10	11	1	23
合計		0	1	9	37	30	2	79
平均年齢 87.3歳 最高齢 101歳 最年少 67歳								

4. 介護度別状況

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
既存棟	男	0	2	3	1	2	8	3.4
	女	1	1	9	15	15	41	4.0
ユニット棟	男	0	0	1	3	3	7	4.3
	女	0	1	7	6	9	23	4.0
合計		1	4	20	25	29	79	4.0

5. 医療受診状況(H31～R1年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院	1	3	3	2	2	1	1	1	12	1		3	30
	入院	60	39	18	30	66	12	32	17	55	22	11	28	390
外科	通院		4	4		2	4		5	3		2	2	26
	入院		6											6
整形	通院	2	1			1	1	2			4	1		12
	入院	15				15								30
泌尿器	通院	7	7	9	11	8	8	7	5	8	5	6	5	86
	入院													
脳外科	通院	1				1								2
	入院													
眼科	通院		1	1	1	1	1	1	1					7
	入院													
歯科 口腔外科	通院	1				1	1	3	4	1			2	13
	入院													
神経 内科	通院				1								1	2
	入院													
婦人科	通院					1	3							4
	入院													
耳鼻科	通院													
	入院													
皮膚科	通院	2	2	2	2	3	4	3	3	4	2	3	2	32
	入院													
月計	通院	14	18	19	17	20	23	17	19	28	12	12	15	214
	入院	75	45	18	30	81	12	32	17	55	22	11	28	426

※H30年度入院者数 708

※H29年度入院者数 568

※H28年度入院者数 617

6. 短期入所利用状況 (定員15名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数	381	402	361	384	394	411	445	432	424	409	410	405	4,858
一日平均	12.7	13.0	12.0	12.4	12.7	13.7	14.4	14.4	13.7	13.2	14.1	13.1	13.3
稼働率(%)	84.7	86.5	80.2	82.6	84.7	91.3	95.7	96.0	91.2	88.0	94.3	87.1	88.5
前年度延べ人数計	391	355	350	385	415	356	332	358	364	431	419	424	4,580
// 1日平均	13.0	11.5	11.7	12.4	13.4	11.9	10.7	11.9	11.7	13.9	14.4	13.7	12.5
// 稼働率(%)	86.9	76.3	77.8	82.8	89.2	79.1	71.4	79.6	78.3	92.7	96.3	91.2	83.4

7. 給食状況

区分	エネルギー kcal	栄養量						給食費			給食延人数 人
		タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μgRAE	ビタミンC mg	総合 円	1人1ヶ月平均 円	1人1日平均 円	
4月	1,505	58.0	39.0	530	8.2	631	0.80	81	2,385,665	29,880	996
5月	1,493	56.5	38.5	564	7.8	613	0.75	77	2,129,063	26,908	868
6月	1,487	57.0	38.8	531	7.6	626	0.77	71	2,195,031	27,000	900
7月	1,501	57.4	38.6	559	7.9	633	0.76	74	2,321,203	28,458	918
8月	1,505	56.2	38.2	539	8.1	600	0.76	73	2,397,606	30,287	977
9月	1,515	57.5	38.5	568	8.0	623	0.79	68	2,279,522	27,780	926
10月	1,481	56.7	36.9	542	8.0	608	0.78	68	2,416,690	29,574	954
11月	1,494	56.5	38.6	544	8.1	637	0.73	74	2,281,090	27,690	923
12月	1,516	57.1	37.6	567	7.9	651	0.77	74	2,536,853	30,597	987
1月	1,495	57.2	38.8	564	8.5	633	0.77	75	2,307,434	27,528	888
2月	1,479	56.8	36.5	561	7.6	635	0.80	76	2,246,213	26,622	918
3月	1,490	56.9	38.4	559	8.1	634	0.79	82	2,521,213	29,357	947
合計	17,961	683.8	458.4	6,628	95.8	7,524	9.27	893	28,017,583	341,681	11,203
月平均	1,497	57.0	38.2	552	8.0	627	0.77	74	2,334,799	28,473	934
											7,503

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB ₁ μgRAE
1,497	57.0	38.2	552	8.0	627

給食費の割合		
朝食 円	昼食 円	夕食 円
228	383	323

デイサービスセンターあいあい利用者の状況

1. 介護度別状況

		要支援1	要支援2	(小計)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
令和1年度	利用人数	13	21	34	39	23	9	7	5	117	1.9
	%	11.1	17.9	—	33.3	19.7	7.7	6.0	4.3	100.0	
前年度	利用人数	15	22	37	38	25	17	5	2	124	1.9
	%	12.1	17.7	—	30.6	20.2	13.7	4.0	1.6	100.0	

2. 年齢別状況

		~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
令和1年度	利用人数	0	0	4	8	21	42	33	9	0	117
	%	0.0	0.0	3.4	6.8	17.9	35.9	28.2	7.7	0.0	100.0
前年度	利用人数	0	2	2	7	31	40	33	9	0	124
	%	0.0	1.6	1.6	5.6	25.0	32.3	26.6	7.3	0.0	100.0

3. 地区別状況

	遊 佐	吹 浦	高 瀬	稻 川	蕨 岡	西遊佐	合 計
令和1年度	39	13	16	13	23	13	117
前年度	45	12	19	22	22	4	124

4. 月別利用状況

(定員35名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数		30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	29	31	362
延べ人数	介護保険	643	678	616	675	619	643	680	615	619	595	583	628	7,594
	介護予防	175	174	189	182	164	170	154	142	149	153	173	179	2,004
	計	818	852	805	857	783	813	834	757	768	748	756	807	10,027
1日平均		27.3	27.5	26.8	27.6	25.3	27.1	26.9	25.2	25.6	26.7	26.1	26.0	27.8
稼働率(%)		77.9	78.5	76.7	79.0	72.2	77.4	76.9	72.1	73.1	76.3	74.5	74.4	75.8
いきいき元気教室		—	28	39	46	10	39	47	21	26	27	25	6	314
前年度延べ人数計		839	896	869	964	857	859	872	810	826	694	740	819	10,027
〃 1日平均		28.0	28.9	29.0	30.5	27.6	28.6	28.1	27.0	27.5	24.8	26.4	26.4	27.4
〃 稼働率(%)		79.9	82.6	82.8	87.2	79.0	81.8	80.4	77.1	78.7	70.8	75.5	75.5	79.4
いきいき元気教室		—	30	37	35	20	38	46	18	32	39	39	11	345

ケアプランセンターゆうすい利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	107	107	105	107	105	104	105	107	105	102	100	100	1,254
うち新規	7	0	0	2	1	1	3	2	1	2	3	3	25
介護予防作成件数	13	15	14	14	12	14	13	12	14	14	15	15	165
前年作成件数	96	95	94	95	95	95	92	96	98	100	102	102	1,160
〃介護予防作成件数	16	16	15	16	15	15	15	14	13	13	13	15	176

2. 介護度別状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1	35	34	34	34	35	35	34	36	35	34	33	34	413
要介護 2	32	32	31	33	31	30	32	32	31	32	32	32	380
要介護 3	16	16	16	16	15	14	13	12	11	10	10	11	160
要介護 4	12	14	13	12	12	11	12	13	13	13	11	10	146
要介護 5	12	11	11	12	12	14	14	14	15	13	14	13	155
総 人 数	107	107	105	107	105	104	105	107	105	102	100	100	1,254
平均介護度	2.4	2.3	2.3	2.3	2.4	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3

遊佐町地域包括支援センターゆうすい活動状況

1. 介護予防ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	67	80	79	79	80	81	81	84	79	79	85	82	956
うち新規	0	6	3	1	5	1	2	3	2	5	7	1	36
委託件数	96	101	102	101	96	95	93	86	89	90	92	93	1,134
うち新規	3	4	2	3	0	1	3	0	4	1	3	2	26
合 計	163	181	181	180	176	176	174	170	168	169	177	175	2,090
前年作成件数	66	76	75	72	81	76	78	75	79	74	73	75	900
〃 委託件数	104	106	106	108	102	103	101	101	102	103	101	104	1,241
合 計	170	182	181	180	183	179	179	176	181	177	174	179	2,141

2. 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	544	467	478	551	441	457	510	501	537	556	503	595	6,140
前年相談件数	461	522	553	534	493	383	532	546	467	447	462	462	5,862

令和元年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4月27日	遊佐地区婦人会	既存棟 清拭縫い	3
4月29日	八日町子供御神輿	子供神輿巡行	20
4月29日	八日町 佐藤憲三	アコーディオン演奏	1
5月18日	吹浦地区婦人会	既存棟 包布交換	6
5月24日	コンパニーヨ	オカリナ演奏、歌	4
5月26日	稻川地区婦人会	ユニット棟 包布交換	6
6月4日	遊佐保育園 年長組(年中児含)	菖蒲たたき	32
7月2日	遊佐高等学校 美術部	作品展示、折り紙・塗り絵交流	8
7月6日	中高生ボランティアサークルくじら	夏祭り	14
7月6日	遊佐町ボランティア連絡協議会	夏祭り	6
7月6日	高瀬地区婦人会	夏祭り	4
7月6日	佐藤久美子、佐藤正子 齋藤恵子、高橋邦子	夏祭り	4
7月6日	遊佐高等学校 ソーラン部	夏祭り アトラクション	8
7月6日	杉沢民謡愛好会	夏祭り アトラクション	5
7月11日	遊佐町民生児童委員会	草むしり、窓磨き	11
7月22日	遊佐高等学校美術部	ユニット棟 折り紙制作、作品展示	5
8月29日	西遊佐地区婦人会	既存棟 包布交換	5
9月5日	遊佐保育園 年長児	歌、遊戯	18
9月7日	遊佐町ボランティア連絡協議会	遊佐町ツーデーマーチ付添い	1
9月7日	中高生ボランティアサークルくじら	遊佐町ツーデーマーチ付添い	4
9月21日	川南カラオケ愛好会	敬老会 歌、踊り	7
9月22日	蕨岡地区婦人会	ユニット棟 包布交換	6
9月26日	ケーナの会 岡田浩安、智詠 熊本比呂志、 桑原健一(コーディネーター田中美和、男性)	フォルクローレ演奏	6
10月9日	遊佐地区婦人会	既存棟 清拭縫い	3
11月7日	稻川地区婦人会	既存棟 清拭縫い	5
11月16日	吹浦地区婦人会	あいあい 車椅子清掃	9
11月17日	高瀬地区婦人会	ユニット棟 清拭縫い	2
11月25日	遊佐保育園	勤労感謝の日 木の実作品	20

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
11月23日	遊佐町ボランティア連絡協議会	お元気ですか訪問 小学生の手紙・パンジー5鉢	1
12月25日	遊佐中学校生徒会	心もち運動 もち・手紙・合唱	20
2月1日	蕨岡地区婦人会	既存棟 雛壇飾り	4
	庄内傾聴塾 梅津幸士、多田百子	不定期	24
	高橋邦子 (駅前一区)	毎週火曜日 喫茶	48
	齋藤恵子 (藤井)	毎週木曜日 喫茶	48
	今野真理子 (下当)	毎週月水曜日 喫茶 R1.12~2月頃まで	24
	北部地区理容組合 10名前後	偶数月 第一火曜日	60
ボランティア受入れ年間延べ人数			452

令和元年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況
遊佐高等学校2、3年生

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
通年	大友 聰	ショート	3
通年	奥山 瞬	ショート、あいあい	16
通年	相蘇 雅	ユニット	21
通年	五十嵐 朝日	ユニット	12
通年	土門 千紘	ユニット	9
通年	後藤 乃愛	ユニット	4
通年	齋藤 愛華	ショート、ユニット	3
通年	須田 千明	あいあい	4
通年	鈴木 香乃子	あいあい	4
通年	奥山 寛章	ショート、ユニット	1
ボランティア受入れ年間延べ人数			77

令和元年 特別養護老人ホームゆうすい実習・施設見学受け入れ状況

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
7月5日	遊佐高校1年生	「産業社会と人間」の時間における介護施設	20
7月9日	遊佐町シルバー人材センター	緑地管理補助員業務講習	9
8月2日	遊佐町議会 総務厚生常任委員会	研修視察	7
9/11～9/13	遊佐中2年 佐藤安李紗、池田花恋	職場体験実習	6
9月15日	鶴岡市大宝寺第一町内会	施設見学	20
10月22日	鶴岡市苗津町お茶のみサロン	施設見学	20
/8～10/10	羽黒高等学校2年 新井翼紗	職場体験実習	3
実習・視察受入れ年間延べ人数			85

令和元年度 デイサービスセンターあいあいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
4月29日	八日町子供神輿 佐藤 憲三	子供神輿 憲三さんのアコーディオン演奏	10
5月12日	大谷大学 阿部 友香	蕨採り外出 見学 付き添い	1
6月5日	本楯 紅木の会	歌と踊り・交流 13:45~14:45	5
7月29日 ~8月2日	ゆうとぴい	大型紙芝居の上映	6
6月10日 ~23日	すけっとみどり	ドライブ外出 誘導 介助、付き添い	14
7月22日 ~28日	すけっとみどり	あいあい夏祭り 誘導 介助、アラクション係	14
9月2日	中学生ボランティアサークルくじら	ふれあい交流	6
9月9日	本楯 紅木の会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	5
9月10日	めぐみ歌謡会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	8
9月11日	TKファミリー	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	5
9月12日	大正琴の会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	6
9月13日	さざなみ会	琴の演奏・歌・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	7
9月14日	吹浦スポーツ民謡会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	11
9月15日	すこやかヘルス	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45~14:45	6
12月4日~	今野 真理子	あいあい喫茶 毎週 月・木	1
12月9日	吹浦元気にこにこ会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	6
12月10日	本楯 紅木の会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	4
12月11日	大正琴の会	琴の演奏・歌・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	6
12月12日	TKファミリー	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	5
12月13日	さざなみ会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	6
12月14日	グランパーズ	演奏・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	2
12月15日	すこやかヘルス	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45~14:45	6
2月22日	遊佐中生徒会	こころもち運動・歌・交流	16
ボランティア受入れ年間延べ人数			169

令和元年度 デイサービスセンターあいあい実習・施設見学受入れ状況

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘 要	延人数
9/11~9/13	遊佐中2年 佐藤安季紗 池田花恋	職場体験 利用者とのふれあい	3
10/8~10/10	羽黒高等学校 2年 荒井 翼紗	職場体験 利用者とのふれあい	3
10/5~11/7	遊佐高1年 後藤桜 渋谷太陽 藤原諒佑	インターンシップ(就業体験) 利用者とのふれあい	3
実習生受入れ年間延べ人数			9

令和元年度防災活動報告

月 日	訓 練 内 容	設 備 点 檢	会 議	備 考
4 月				
5 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 10日開催	
6 月	昼間避難訓練 28日実施		防災委員会 14日開催	
7 月	離設対応訓練 28日実施	火災一斉メールシステム	防災委員会 12日開催 法人全体防災会議 21日開催	
8 月	夜間避難訓練 20日実施		防災委員会 9日開催	
9 月	地震想定避難訓練 防災ネットワーク訓練 15日実施	火災一斉メールシステム消 防用設備保守点検 15・16日実施	防災委員会 6日開催	
10月	発電機始動・接続訓練 24日実施	消防用設備保守点検 6日実施	防災委員会 11日開催 法人全体防災会議 6日開催	あいあい
11月	法人 BCP 訓練 21日実施	火災一斉メールシステム	防災委員会 8日開催	
12月		火災一斉メールシステム		
1 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 11日開催 法人全体防災会議 30日開催	
2 月	発電機始動・接続訓練 夜間想定避難訓練 27日実施 地震想定避難訓練 防災ネットワーク訓練 14日実施	消防用設備保守点検 8・9日実施	防災委員会 7日開催 町福祉避難所研修会 21日実施	ユニット
3 月		火災一斉メールシステム 防用設備保守点検 28・29日実施	防災委員会 14日開催	

「令和元年度特別養護老人ホーム等月別実施状況」

令和元年度にしだて事業報告

経営の概要について

平成元年度のにしだての入所状況は、3月末で入所者数29名（男7名・女22名）。平均年齢は88.4歳で、平均要介護度は3.5でした。今年度は、利用者にインフルエンザやノロウイルス等の感染症の発生もなく看護を中心とした職員が感染症対策を心がけて実施したことが予防に繋がりました。また、今年は暖冬で積雪も殆どなく除雪車の出動が1度もありませんでした。光熱費についても前年対比3.5%の減で儉約に繋がりました。

1月の中旬に発生した新コロナウイルス感染拡大により3月から、家族との面会、利用者の外出等の自粛制限をしたことにより生活面では不便と迷惑をかけた結果となりました。福祉施設で最優先されるのは、基礎疾患のある感染弱者である利用者の生命と安全を守ることであり、感染症については、その都度発信される全国老施協等の情報を受けながら、国の指針、行政の指導を基に予防対応してきました。

今年度は、退所者が7名でした。内訳として長期入院による退所が5名、施設での死亡退所が2名（内1名が看取り）でした。全体での平均在所期間は、3年1ヶ月となっています。入所の年間平均稼働率は98.3%で前年対比328名増の2.3%増となり目標稼働率を0.3%上回りました。要因としては、長期入院や待機者が減少の中で退所後の新規入所者が決定するまでの対応がスムーズに運べたことなどが上げられます。

短期入所の年間平均稼働率は68.5%の前年対比257名減の7.2%減の結果となり、目標稼働率の達成には至りませんでした。主な要因は定期の安定利用者が入院、入所等に切り変わったことなどが上げられます。

ケアプランセンターにしだての年間作成件数は、953件で新規作成件数は6件で、介護予防受託件数は134件でした。予防も含めた総受託件数は1,020件で前年対比299件の減、ケアマネ1人平均が42.5件の実績でした。年間総作成件数が減になった主な要因は、ケアマネ3人から2人体制になったことなどが上げられます。

以上の事業を実施した結果、今年度の全体の実績を事業活動計算書で見るとサービス活動収益は前年比99.7%で186,860千円（587千円減）、同活動費用は、前年比100.3%で202,912千円（550千円増）でした。サービス活動増減差額は、16,051千円減（1,137千円増）、経常増減差額は15,879千円減（1,788千円増）となりました。

特別養護老人ホームにして事業報告

1. 生活支援について

- ・利用者の日常生活の様子や変化をお伝えすることで、家族から安心して頂くことができ、信頼関係の構築に努めることが出来ました。看取り支援にも取り組み、在宅生活の情報を頂きながら、施設での最期の時間を安らかに迎えることが出来るように努めました。
- ・夏祭り、敬老会、芋煮会、新年会など、利用者が楽しく参加できる行事に取り組み、家族の方や地域の方々が気軽に参加できる行事を行いました。
- ・「ひやり・はっと」の活用を行い、随時ユニット会議での振り返りを行うことで、職員の再発の予防認識を高め事故防止に努めました。
- ・介護と看護等他職種間との連携を図りながら、それぞれの専門的な視点で考えを出し合いながら、一人一人に合った支援に取り組みました。
- ・施設内の整理整頓、生活環境の清潔保持を心掛け、利用者が安心して過ごしやすい生活環境を作ることに努めました。

2. 食事サービスについて

- ・地元の食材や旬の食材、郷土料理などをできる限り献立に取り入れ、利用者の慣れ親しんだ食事を提供することに努めました。
- ・季節に合わせた行事食を実施し、食事から季節を感じ楽しんでいただくことができました。また、ユニット毎におやつ作りを行ない、利用者と一緒に作業することで、できたての味だけではなく、できあがるまでの過程を五感で感じ、楽しむことができました。さらに、令和元年度からは、入所者の一人一人の誕生日当日にケーキを提供し特別な日をお祝いしました。
- ・利用者の食事状況の観察を行い食事の味付けや柔らかさなどの意見を直接伺うよう取り組みました。意見はその都度厨房職員に伝え、改善に努めました。また、利用者の食事形態、食事量や補食などについては、看護や介護等多職種と連携し適時検討を行いました。
- ・ソフト食は味付け・固さなどに注意し、安全な提供に努めました。

3. 健康管理について

- ・利用者が身体的・精神的にも安心、安全に生活できるように職員間で情報を共有し統一したケアに努めました。健康管理面では、家族との連携を図り、服薬等の変更、体調不良時、通院の結果等を逐次知らせするように努めました。
- ・感染症に関しては、地域の状況や研修で情報を得、隨時、保健衛生委員会を開き、決定した事を職員に徹底し予防に努める事ができました。
- ・利用者が、最後まで自分らしく過ごしていただけるよう、家族の意向に添い協力の元、看取りカンファレンス等、職員間で情報を共有し1名の看取り介護を行ないました。今後、より良い看取り介護を行うことができるよう看取り後の振り返りを行いました。

4. リハビリテーションについて

- ・利用者の残存機能維持及び日常生活の中で支援できるリハビリ、マッサージや可動域運動の他に手遊びや体操、パズル、トランプ等で、利用者の気持ちの安定や楽しみの共有に努めました。
- ・地域密着型施設の特徴を活かした外出や散歩の機会をもうけ、近隣住民との交流を行うことができました。
- ・毎月 1 回、理学療法士からの指導を受け、日常生活の中で利用者それぞれができるだけ自立し、安全に生活できるよう支援しました。

5. 短期入所サービスについて

- ・利用者の状況や家庭での生活に合わせた部屋作りや趣味などに配慮し、できるだけその人に合った生活が送れるように努めました。利用期間中、安心・安全に過ごして頂けるよう支援することができました。
- ・利用者へのサービス提供にあたって、利用前の面談、利用毎の報告を行い、サービス担当者会議等においては、担当者、家族と情報を共有し介護、看護等他職種間と連携を取りながら支援することができました。
- ・居宅介護支援事業所へ空き情報をこまめに行ってきましたが、実績に繋げることができませんでした。

ケアプランセンターにしだて事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・尊厳を持って自分らしい生活を送れる様に、自立支援にむけたケアプラン作成を行いました。
- ・介護保険制度やサービス事業等について、分かりやすい説明、適切な情報提供を行いました。

2. 他機関との連携について

- ・サービス提供事業所からの情報収集と情報の共有化を図り、より良い支援に繋がるように努めました。
- ・行政機関や民生児童委員等との協力体制により、個々に合わせた可能な支援を行いました。又、地域の社会資源を有効に活用できるように情報の把握に努めました。
- ・疾病を抱えながらも、不安なく希望する場所での生活が続けられるよう、医療機関との連携を図りました。

3. 研修について

- ・利用者を取り巻く様々な状況に対応できるように、研修会(内部・外部研修問わず)等に出席して自己研鑽に努めました。

特別養護老人ホームにしだて入所者の状況

1. 地区别別状況

	吹浦	高瀬	遊佐	蕨岡	稻川	西遊佐	合計
男	3	0	2	1	0	1	7
女	9	3	5	3	1	1	22
計	12	3	7	4	1	2	29

2. 入所退所状況

区分	入 所			退 所			退所者月別内訳											
	男	女	計	男	女	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和元年度	1	6	7	1	6	7	0	1	1	0	0	0	4	0	0	0	1	0
前年度	3	6	9	4	5	9	0	0	0	2	1	1	0	1	2	0	1	1
合計	4	12	16	5	11	16	0	1	1	2	1	1	4	1	2	0	2	1

3. 年齢別状況

	~64	65~69	70~79	80~89	90~99	100~109	計
男	0	0	1	2	4	0	7
女	0	0	2	10	10	0	22
計	0	0	3	12	14	0	29
平均年齢	88.4歳	(男88歳 女88.3歳)	最高齢	男96歳 女99歳	最年少	男71歳 女79歳	

4. 介護度別状況

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
令和元年度	1	5	10	6	7	29	3.5
前年度	1	5	8	10	5	29	3.5

5. 医療受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院 1				1	1	1	3	2	3	1	1	14
	入院					18	16				1		35
外科	通院 1									1			2
	入院		3										3
整形	通院												
	入院												
泌尿器	通院 7	4	5	6	5	4	4	4	6	5	6	3	59
	入院												
皮膚科	通院					1	1						2
	入院												
眼科	通院							1					1
	入院												
歯科	通院									1			1
	入院												
精神科	通院								3	18			21
	入院												
婦人科	通院												
	入院												
救急外来	通院							2					2
	入院												
乳房外来	通院			1									1
	入院												
月計	通院 9	4	6	6	6	6	8	8	8	10	7	4	82
	入院 3					18	16	3	18		1		59

6. ショート利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	一日平均
令和元年度	212	218	212	226	240	230	205	204	204	196	205	155	2,507	6.9
前 年 度	254	275	268	260	252	253	190	216	210	182	194	210	2,764	7.6

ケアプランセンターにしだて利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	86	88	84	83	79	80	82	79	78	75	70	69	953
うち新規	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	6
介護予防受託件数	15	14	15	14	13	11	10	9	8	8	8	9	134
前年度作成件数	93	98	103	100	101	102	103	104	100	97	98	99	1,198
前年度介護予防件数	18	19	20	21	21	21	20	20	20	20	20	21	241

2. 介護度別内訳

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
要介護 1	35	35	32	33	31	32	33	32	30	27	26	26	372
要介護 2	24	25	25	23	23	27	26	25	26	27	25	23	299
要介護 3	16	15	14	14	14	11	12	12	12	14	14	15	163
要介護 4	7	9	8	7	7	6	7	6	5	4	3	3	72
要介護 5	4	4	5	6	4	4	4	4	5	3	2	2	47
総人數	86	88	84	83	79	80	82	79	78	75	70	69	953
平均介護度	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	2	2.1	2.1	2.1	2.1	2	2	2.07

7. 給食状況

区分	栄養量							給食費			給食延人数 人
	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性 性当量 μg/RAE	ビタミンB ₁ mg	ビタミンC mg	総合 円	1人1ヶ月平均 円	
4月	1559	59.0	43.3	529	7.9	671	0.80	86	963,316	28,200	940
5月	1593	58.3	44.3	510	7.3	638	0.78	80	896,017	26,629	859
6月	1525	56.4	44.6	512	7.2	624	0.74	75	822,355	24,360	812
7月	1541	55.7	44.1	494	7.0	671	0.81	77	899,738	25,854	834
8月	1566	58.6	42.7	521	7.0	607	0.77	79	928,938	26,350	850
9月	1522	56.5	39.5	501	7.2	643	0.73	72	857,759	24,900	830
10月	1529	55.9	40.3	462	6.4	625	0.75	76	864,828	26,629	859
11月	1565	57.2	42.3	515	7.5	664	0.77	79	843,689	25,590	853
12月	1572	58.9	39.9	526	7.6	678	0.78	84	933,137	27,497	887
1月	1547	58.0	40.1	491	7.1	646	0.79	77	890,458	25,885	835
2月	1595	59	43.6	511	7.6	714	0.78	76	850,604	24,592	848
3月	1545	58.5	42.2	511	7.4	665	0.81	90	882,451	26,660	860
合計	18659	692	506.9	6083	87.2	7846	9.31	951	10,633,290	313,146	10265
月平均	1555	57.7	42.2	507	7.3	654	0.78	79	886108	26096	855
											3108

給食費の割合			
朝食 円	昼食 円	夕食 円	合計 円
209	351	295	

1人1日当たり摺重平均栄養所要量						
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性 性当量 μg/RAE	ビタミンB ₁ mg
1555	57.7	42.2	507	7.3	654	0.78

令和元年度 特別養護老人ホームにしだてボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
4月7日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
4月21日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
4月26日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	4
5月5日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
5月13日	後藤悦子	ミュージックケア	1
5月14日	吹浦婦人会	蕨採り付き添い	1
5月16日	吹浦婦人会	蕨採り付き添い	2
5月17日	吹浦婦人会	蕨採り付き添い	2
5月19日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
5月24日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
6月2日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
6月6日	吹浦婦人会	笹巻作り	2
6月10日	後藤悦子	ミュージックケア	1
6月12日	遊和会	歌と踊り	6
6月16日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
6月28日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
7月7日	佐々木仁	夏祭りボラ	1
7月7日	中鉢柑汰	夏祭り手伝い	1
7月7日	鳥海太鼓保存会	太鼓演奏	8
7月7日	吹浦婦人会	夏祭り余興	8
7月8日	吹浦婦人会	夏祭り手伝い	5
7月10日	オカリナ演奏 コンペニヨ	オカリナ	5
7月11日	遊佐町民生児童委員	奉仕活動	11
7月21日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
7月8日	後藤悦子	ミュージックケア	1
7月15日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
7月26日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
7月31日	渋谷雅、佐藤遙捺	YYボランティア	2
8月1日	齋藤理乃	YYボランティア	1
8月4日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
8月5日	渋谷知美、菅原輝	YYボランティア	2
8月7日	阿部栞奈、赤塚紅葉	YYボランティア	2

8月16日	後藤悦子	ミュージックケア	1
8月18日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
8月23日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
9月1日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
9月9日	後藤悦子	ミュージックケア	1
9月13日	吹浦スポーツ民踊会	敬老会余興	10
9月13日	小野曾大黒舞	敬老会余興	6
9月27日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
10月25日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
10月16日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
11月7日	吹浦保育園	歌と踊り	37
11月17日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
11月6日	遊和会	歌と踊り	6
11月30日	年金協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ	5
12月1日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
12月9日	後藤悦子	ミュージックケア	1
12月17日	ナツメロを歌う会（佐々木仁）	カラオケ	1
1月17日	後藤悦子	ミュージックケア	1
1月26日	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴	1
1月28日	ナツメロを歌う会（佐々木仁）	カラオケ	1
2月10日	後藤悦子	ミュージックケア	1
2月19日	ナツメロを歌う会（佐々木仁）	カラオケ	1
ボランティア受入れ年間延べ人数			183

令和元年度防災活動報告

◇訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	結果報告
4月 23日	職員通報訓練	・防災委員会・非常食期限点検・火災一斉メール ・安否確認メールによる未着信、未読者の確認
4月 25日	職員通報訓練	・電話連絡網
5月 17日		・防災委員会
5月 23日	通報避難訓練 (昼間時想定) ・消防署立会 ・消火器訓練	・昼間時における通報避難訓練を実施。職員各自の役割分担の確認する。参加人員 45名 ・水消火器 4本使用 119番通報訓練 火災一斉メールシステム・自家発電機作動訓練の実施
6月 11日	不審者対応訓練	・警備会社協力
6月 13日		・防災委員会
7月 11日		・防災委員会・非常食期限点検
7月 18日		・総合避難訓練打合会 横三地区・消防第四分団・家族会 ・車椅子、電動ベッドの取扱説明
7月 21日	総合避難訓練 (夜間時) ・消防署立会 ・消火器訓練	・横三地区・消防第四分団等と合同で通報避難訓練を実施。 参加人員約 80名 ・119番通報訓練 火災一斉メールシステム ・訓練終了後、災害対策会議・非常食期限点検
7月 25日		第1回遊佐厚生会全体防災会議 BCP・総合避難訓練実施状況
8月 16日	不審者対応訓練	・防災委員会 総合避難訓練の反省等
9月 19日		・防災委員会
9月 20日		・庄内特養防災ネットワーク訓練 被災施設にしたて想定
9月 26日	地震・風水害・土砂災害等、非常災害対策避難訓練	・防災設備保守点検 ・安否確認メール訓練
10月 10日		BCP発動(ゆうすい)訓練参加
10月 17日		・防災委員会・防災自主点検・非常食期限点検
11月 14日		・防災委員会
11月 21日	夜間想定避難手順訓練	・屋内消火栓放水訓練・自家発電機運転訓練
1月 16日		・防災委員会 予算編成打合せ
1月 25日	無断外出者捜索 電話連絡網発信訓練	・緊急時電話連絡網発信訓練 参加人員 35名 ・防災自主点検
2月 12日	通報・物資搬送	・庄内特養防災ネットワーク訓練 被災施設サンシティ想定
2月 20日		・防災委員会
2月 27日		・遊佐町福祉避難所等要支援者対策研修会参加

「令和元年度特別養護老人ホームにしたて月別実施状況」

部門 月	管理・防災	給食	研修	にじだて	ケアプラン
4月	⑨開所記念日 ⑩職員通報訓練(火災一斉メール)	開所記念行事食 お花見献立	⑨新人研修 ⑩特養連絡協議会	⑩お花見会 ⑪入所者検診（血液検査） ⑫役員会⑬総会・ボランティア活動	ケアマネ定例会
5月	⑥夜間想定時通報避難訓練・発電機訓練 ⑦を使用しての消防訓練・発電機訓練 練 ⑧運営推進会議	春祭り献立 端午の節句献立	⑩相談員研究会 ⑪看護研究会 ⑫法令遵守・避難経路・介護の基本、 身体拘束・虐待 ⑬介護職員研修会 ⑭お海やみのマナー、取り	⑩散歩・外出（～10月末まで） ⑪探保外岡 ⑫在院員検診（センター受診） ⑬入所者検診（胸部レントゲン） ⑭役員会	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会 自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
6月	⑩なんでも相談日 ⑪不審者対応訓練 ⑫夏祭り ⑬運営推進会議	笹巻き献立	⑩機械訓練指導員研修会 ⑪ユニットリーダー研修（～8月） ⑫感染予防	⑩夏祭りボランティア ⑪火合わせ ⑫疾患別血液検査 ⑬役員会	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
7月	⑩夜間想定時通報避難訓練(消防署 立会い地域住民・消防団参加 ⑫災害対策協議会 ⑬職員通報訓練(火災一斉メール)	七夕献立 土日の丑献立 夏祭り行事食	⑩相談員研究会⑪新人職員研修、医 療サポート研修会⑫機能訓練指導 員研究会⑬急救衛生	⑩施設長研修会、接遇研修会、事務 員研修会⑪栄養延飴職員研修会 ⑫感染症	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
8月	⑩なんでも相談日 ⑪敬老会 ⑫広報発行 ⑬ワックス掛け	お盆献立 敬老会行耶食 秋彼岸献立	⑩相談員研究会⑪看護研究会 ⑫事務担当者研修会、感染症・食中 毒研修会、栄養士研究会⑬看護研究 会⑭メンタルヘルス・ラインによる ケア研修⑮リスクマネジメント	⑩敬老会 ⑪役員会 ⑫疾患別血液検査 ⑬役員会	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
9月	⑩芋煮会 ⑪不審者対応研修会 ⑫運営推進会議	芋煮会行耶食	⑩相談員研究会⑪会計セミナー⑫防災対 策研修会 ⑬住宅医療スキルアップ研修会 ⑭伝達研修	⑩入所者検診（センター受診） ⑪イフエグザ・予防接種（職員・入所者） ⑫家族会・ボランティア活動	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
10月	⑩なんでも相談日 ⑪職員通報訓練(火災一斉メール)	秋の味覚献立	⑩クリスマス会 ⑪クリスマス会プレゼント ⑫新年会 ⑬疾患別血液検査	⑩入所者検診（胸部レントゲン） ⑪イフエグザ・予防接種（職員・入所者） ⑫家族会・ボランティア活動	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
11月	⑩運営推進会議 ⑪日直想定通報避難訓練・発電機訓練 練	クリスマス献立 大黒糖献血 冬至かぼちゃ献血 七草献立	⑩機能訓練指導員研修会 ⑪正月献血 ⑫新年会献血立 ⑬年だら汁	⑩クリスマス会 ⑪新年会 ⑫疾患別血液検査 ⑬新年会 ⑭節分	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
12月	⑩運営推進会議 ⑪ボランティア懇親会・感謝デー	ひな祭り献立 春彼岸献立	⑩施設長研修会、相談員会議	⑪ひな祭り ⑫疾患別血液検査 ⑬役員会	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
1月	⑩なんでも相談日⑪運営推進会議 ⑫地震時通報避難訓練・発電機訓練 練	誕生会献立（毎月）	⑩県社協施設職員研修（高齢者介護 関係職員研修・社会福祉専門講 座）、医療サポート研修会	⑩内科回診（月木） ⑪精神科回診（月1回） ⑫PT指導訓練⑬歯科医往診	ケアマネ定例会
2月	⑩なんでも相談日⑪運営推進会議 ⑫職員通報訓練(安否確認メール)	誕生会献立（毎月）	⑩小規模施設で働く看護職のため の研修	⑩糖尿病検査（採血） ⑪理容日（奇数月第1火） ⑫ドライブ、ミュージックケア、ナ シメロキス会・個別ボランティア 研修委員会（毎月第3火）	ケアマネ定例会
3月	⑩地震時通報避難訓練 ⑪受水槽清掃・水質検査 ⑫職員通報訓練(安否確認メール)	誕生会献立（毎月） 希望献血の日（毎月）	⑩県社協施設職員研修（高齢者介護 関係職員研修・社会福祉専門講 座）、医療サポート研修会	⑩小規模施設で働く看護職のため の研修	ケアマネ定例会
月例 随時	⑩所長会議（毎月10日前後） ⑪防災委員会・広報活動委員会（随時） ⑫省エネ委員会(4.6.10月第1木) ⑬保健衛生委員会(4.7.10.11月第3火) ⑭サービス向上委員会（毎月第2火） ⑮地域交流委員会（随時）	誕生会献立（毎月） 希望献血の日（毎月） おやつ作り（随時各ユニット） 食事サービス委員会（4.7.10.11月第 4火）	⑩県社協施設職員研修（高齢者介護 関係職員研修・社会福祉専門講 座）、医療サポート研修会	⑩小規模施設で働く看護職のため の研修	ケアマネ定例会